

自治体ワンチーム提言

「JAPAN RUGBY LEAGUE ONE とともに」

ラグビーの応援・発展を志す全国の自治体で構成するラグビーとの地域協創を推進する自治体連携協議会（以下「自治体ワンチーム」という）は、日本ラグビーの発展に寄与する活動を進めています。

また、2021 年に制定した中期活動方針（2021-2024）では、「ラグビーが世界一身近にある“まち”へ」を活動理念として掲げ、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会（以下「JRFU」という）に寄り添いながら、地域からのラグビー競技の普及、日本ラグビーの発展、ラグビーを契機とした地域振興・まちづくりの促進を進めていくことを確認しています。

今回、新たにスタートした JAPAN RUGBY LEAGUE ONE（以下「リーグワン」という）もまた、「あなたの街から、世界最高をつくろう」をリーグのビジョンに掲げ、地域や社会との連携を深めながら、ラグビー競技を発展させ、ラグビーの価値を広めていこうとされています。

ともに地域活動からラグビーのさらなる発展を願うものとして、自治体ワンチームは、JRFU が目指す「ラグビーが、世界一身近にある国へ」の実現に寄与するため、リーグワンと連携、協働してまいります。

令和4年1月15日

ラグビーとの地域協創を推進する自治体連携協議会